

地域活性化委員会

委員長 原口 丈太郎
副委員長 森山 睦史
委員 榎田 祐介 ・ 神脇 清太 ・ 田ノ上 素世

【サマリー】

一般社団法人都城青年会議所 2023年度 心躍る地域活性グループ	
地域活性化委員会	
委員長 原口 丈太郎	
設置背景	<p>1. 宮崎ブロック会長公式訪問例会の実施 公益社団法人 日本青年会議所 九州地区 宮崎ブロック協議会の役割と運動について LOM 内での認知を高めることで、一人ひとりが宮崎ブロックの一員であるという自覚を持ち、宮崎ブロック協議会の運動への積極的な参画意識を醸成する必要があります。</p>
	<p>2. 地域活性化例会「まちの中期ビジョン策定」の実施 これまで私たち都城青年会議所は、「明るい豊かな社会」の実現を目指し、今日に至るまで歩みを止めることなく数々の運動を展開してきました。しかしながら、この不変的ビジョンに着実に到達していくためには、現状の地域課題を包括的に抽出した上で、連続性のある課題解決に挑み続けなければなりません。そのためには、中期的スパンでの「ありたいまちの姿」＝まちの中期ビジョンを策定する必要があります。</p>
	<p>3. 地域活性化例会「エシカルフェスタ」の開催 2022年9月に発生した台風14号は、都城圏域にもこれまでにないほど甚大な被害をもたらしました。このような異常気象による災害が常態化、もしくは更に悪化していけば、産業やインフラに大きなダメージを与え、地域の持続可能性は著しく損なわれてしまいます。持続可能な社会を目指す上で、生活者にできる取り組みの一つとして「エシカル消費」が挙げられます。エシカル (ethical) とは直訳すると「倫理的な」という意味です。 エシカル消費とは、地域の活性化や社会的弱者の雇用なども含む、人や社会・地球環境に配慮した消費行動を指します。「消費」という誰にとっても身近なアクションで出来る社会課題の解決策であり、同時に課題解決に取り組む事業者を支援することにもつながります。 今こそ、エシカル消費を通して、市民一人ひとりが持続可能な地域づくりのために何が出来るかを考え、主体的な行動につなげていくことが出来る場を創出する必要があります。</p>
	<p>4. ベビーファースト運動の実施 日本の出生数は年々減少の一途を辿ってきましたが、長期化するコロナ禍の影響もあり2022年上半期(1~6月)は、前年同期と比べて5.0%少ない38万4942人と、初めて40万人を下回りました。都市においても出生数は過去5年間、前年比約2%~4%ずつ減少を続け</p>

	<p>ています。</p> <p>少子化による将来的な人口減少は、国や地域の経済や社会保障制度、自治体の持続可能性など様々な分野に影響を及ぼします。</p> <p>この現状を打破するためには、行政による子育て支援の拡充や法整備のみならず、私たち市民一人一人が乳幼児とその親を寛容に温かく見守る社会を形成していくことが不可欠です。</p>
設置目的	<p>1. 宮崎ブロック会長公式訪問例会の実施 宮崎ブロック協議会の役割と今年度の運動を知ること、宮崎ブロック協議会主催の事業への積極的な参画意識を高めると共に、そこで得た学びを LOM の各種例会・事業や、会員拡大において発揮していくことを目的とします。</p> <p>2. 地域活性化例会「まちの中期ビジョン策定」の実施 まちの中期ビジョンを起点とした多様且つ連続性のある運動が展開されるようになることで、誰もが共感するまちの未来像を実現することを目的とします。</p> <p>3. 地域活性化例会「エシカルフェスタ」の開催 エシカル消費を通して、市民の間に人や社会、地球環境について主体的に考え、行動する機運が高まることで、都城圏域を南九州のエシカル中心地として活性化させることを目的とします。</p> <p>4. ベビーファースト運動の実施 行政と企業によるベビーファースト宣言を通して、乳幼児とその親を寛容に温かく見守る機運を高めることで、子供を産み育てやすい地域社会を作ることを目的とします。</p>
活動概要	<p>1. 宮崎ブロック会長公式訪問例会を実施します。</p> <p>2. まちの中期ビジョンを策定します。</p> <p>3. 「エシカル」を切り口に、人や社会、地球環境の課題解決につながる事業を実施します。</p> <p>4. ベビーファースト運動を実施します。</p>
KGI (目標達成指標)	<p>1. 宮崎ブロック会長公式訪問例会の実施 該当なし</p> <p>2. 地域活性化例会「まちの中期ビジョン」の策定 2027 年度までの事業を通して、策定したまちの中期ビジョンの達成率 100%</p> <p>3. 地域活性化例会「エシカルフェスタの開催」 エシカル消費を週 5 日以上、一日の大半の消費行動において実践している市民の割合、30%以上。</p> <p>4. ベビーファースト運動の実施 ベビーファースト宣言を実施した行政・企業による、宣言にもとづく具体的取り組みの実施率 100%</p>
KSF (KGI 達成のポイント・プロセス)	<p>1. 宮崎ブロック会長公式訪問例会の実施 該当なし</p> <p>2. 地域活性化例会「まちの中期ビジョン」の策定 都城圏域の地域課題抽出</p> <p>3. 地域活性化例会「エシカルフェスタ」の開催 出店店舗、学生、各団体とのパートナーシップ</p> <p>4. ベビーファースト運動の実施 行政のベビーファースト宣言</p>

KPI (KGI 達成のための 中間指標)	1. 宮崎ブロック会長公式訪問例会の実施 該当なし
	2. 地域活性化例会「まちの中期ビジョン」の策定 事業後アンケートにて「まちの中期ビジョンをもとに JC 運動を展開 していきたい」との回答、80%
	3. 地域活性化例会「エシカルフェスタ」の開催 対内・対外アンケートにて「これからもエシカル消費を実践してい きたい」との回答、80%以上。
	4. ベビーファースト運動の実施 圏域自治体（都城市、三股町、曾於市）のベビーファースト宣言、 ベビーファースト運動賛同企業 30 社。
S D G s	1 貧困をなくそう 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう 17 パートナリシップで目標を達成しよう
政策手法	1. 宮崎ブロック会長公式訪問例会の実施 ①検証方法:該当なし ②手 法:該当なし
	2. 地域活性化例会「まちの中期ビジョン策定」の実施 ①検証方法:例会後にアンケートを実施。 ②手 法:地域の各分野における専門家・有識者をお招きし、テー マ毎に JC メンバーとグループディスカッション。テーマごとのビジ ョンを JC メンバー、パートナーと共に描く。
	3. 地域活性化例会「エシカルフェスタ」の開催 ①検証方法:事業時に対外、事業後に対内アンケートを実施。 ②手 法:エシカルマルシェの開催、ワークショップ、展示、トー クライブ。
	4. ベビーファースト運動の実施 ①検証方法:宣言を行った自治体、企業を随時集計していく。 ②手 法:行政、企業による「ベビーファースト宣言」。
パートナー	1. 公益社団法人日本青年会議所九州地区宮崎ブロック協議会
	2. 圏域の様々な分野の専門家・有識者
	3. 出店店舗、学生、圏域各団体
	4. 都城市、三股町、曾於市、圏域企業

【職務分掌】

1. 宮崎ブロック会長公式訪問例会
2. 地域活性化例会
3. 地域活性化例会「中長期ビジョンの策定」
4. ベビーファースト運動の推進

5. 花火大会支援窓口
6. 北蔚山青年会議所との交流窓口
7. JC フェスタ 2023in 西都（第 49 回宮崎ブロック大会）の参加企画
8. 日本本会・九州地区協議会・宮崎ブロック協議会、及び出向者への協力支援
9. 共催事業への協力支援
10. 会員拡大 [最重要]